

令和5年度 沖縄県立 読谷高等学校 自己評価(PDCAシート)

| | | |
|---|--|---|
| 学校経営目標 | ①危機管理の徹底と安心安全な教育・職場環境の整備充実 ②校訓「誠実勤勉・融和協力・進取剛健」の体現に向けた生徒の育成 ③働き方改革の推進及び職員の資質・能力の向上 ④学校事務の適正な管理運営及び学校施設の充実 ⑤生徒・保護者・地域からの更なる信頼の向上 | |
| 昨年度の成果と課題 | 今年度重点目標 | 具体的方策 |
| 成果 ・新型コロナウイルス感染症拡大の中での行事の工夫改善。 ・カリキュラムマネジメント研究指定校(ICT活用)の研究の推進。 | 【学校経営】 PTAや地域各団体との連携を活性化させ教育の充実を図り、学校課題への迅速な解決を図る。 | ①全職員による安心・安全な教育環境及び職場環境整備の推進 ②各部主任を中心とした組織間の連携強化 ③職場内での報連相の徹底と課題への迅速対応 ④適正な学校予算の執行管理 ⑤PTA・同窓会・外部機関との連携強化 ⑥HPを活用した学校情報の発信力強化 |
| 課題 ・対面でのコミュニケーション不足による、教育相談的内容の増加。 | 【学校教育の管理】 各種行事を積極的に取り組ませ感動のある体験活動の機会を増やし、生徒の自主自律の精神を育成する。 | ①誠実勤勉(目標に向かい真剣に取り組む)・進路意識の向上による早期進路の進路決定・基本的生活習慣の確立と学習習慣の定着 ②融和協力(心打ち解け合い、支え合う)・行事等を通しての活動・感動体験の充実・美化活動推進による環境整備活動の充実 ③進取剛健(主体的に行動し、心身を鍛える)・主体性を育み、部活動・健康教育等の推進 |
| | 【職員の育成】 業務の見直しや改善を積極的に行い、全職員協働のもとハラスメント等のない風通しのよい職場環境を作る。 | ①サービス研修の定期開催による充実・徹底 ②働き方改革の推進(部活動に特化して) ③管理者との報連相の徹底 ④学力向上推進指定研究の充実推進 ⑤部活動活性化指定研究2年目の推進 |

| 部・学年 | 具体的目標 | 具体的方策 | 教職員 | 生徒 | 保護者 | 評価 | 総合 | 令和6年度改善案 |
|------------|--|--|-----|----|-----|----|----|---|
| 教務部 | 本校の教育目標、教育方針に沿った教育活動が円滑に行われるよう全職員の共通の理解と協力体制の確立を目指す。 | 年間行事の適正化を図り、授業時間の確保に努める。 | A | A | A | A | A | 教育課程は教育課程委員会を中心に各教科へ改善案などについて検討中。PTA総会の開催方法などを検討、工夫していきたい。 |
| | | 各部、各教科との連絡調整に努める。 | A | | | A | | |
| | | 地域、保護者との連携を密にする。 | A | | B | B | | |
| | | 校務に係る情報の利便性を考慮し、諸公簿・書類などの整理保管に努める。 | A | | | A | | |
| | | 教育課程・観点別評価の研究に努める。 | A | A | B | A | | |
| 生徒指導部 | (1)基本的生活習慣の確立 (2)安全指導 (3)集団活動の規律化 | 3つのマナーアップで服装容儀を正し、礼節を守り、時間や約束を守り自主的、自立的に行動できるように支援を行う。 | A | A | A | A | A | ①勤怠指導において、コロナ禍の影響をまだ引きずっており、安易に欠席や遅刻など目立つ為、徹底指導を行いたい。 ②深夜徘徊や薬物問題など、大きなものが高校生の身近に潜むようになった。徹底して予防等に努めたい。 |
| | | 危機管理意識の向上の指導を行い、事件事故に巻き込まれない為に予防教育・注意喚起を行う。 | A | A | B | A | | |
| | | 交通安全指導を行い、事件・事故の被害者や加害者にならないように危険回避能力の向上を図る。 | A | A | A | A | | |
| | | 生徒の自治能力を養成し、その自主的、積極的活動により、学校内外における生活態度の向上を図る。 | A | A | A | A | | |
| 進路指導部 | 生徒の実態を把握し、個々の能力の向上を図るとともに適性に合った進路選択が自主的にできるように指導する。 | 将来の進路目標を明確化させ、実現に向け計画的学習習慣の定着を図る。 | A | A | B | A | A | 実力テスト、全国模試の事前事後学習を促し、計画的学習習慣の定着を図る。また、校内進路ガイダンスや進路講演会をよりよいものにし、生徒の進路意識及び学習意欲を喚起する。 |
| | | 目標達成に資するため、情報を収集し資料を提供する。 | A | A | A | A | | |
| | | HR担任との連携を深め、HRIにおける進路指導を充実させ学習意欲の高揚に努める。 | A | A | B | A | | |
| 図書・視聴覚・情報部 | 図書館、視聴覚機器、情報環境を整備し、生徒の学習支援および職員の校務支援に努める。 | 図書館資料の充実と活用を推進し、各教科と連携を密にし、図書館利用による学習活動の充実を図る。 | A | A | B | A | A | 通信環境はかなり改善されているが、それに気づかず接続を試みない生徒がまだいる。粘り強い声かけが必要である。また、機器の老朽化は否めない。今後、修繕費の確保や機器の取り替えなどが必要となるだろう。 |
| | | 視聴覚機器、放送施設の整備・充実を推進し、視聴覚教室の利用を促進する。 | A | A | B | A | | |
| | | ICT機器や校内LANを適切に管理・運用し、職員の校務が円滑に行われるよう支援する。 | A | | | A | | |
| | | 学校ホームページを公開することにより本校をPRする。 | A | A | B | A | | |

| 学校関係者評価 | |
|---|---|
| A | |
| A: 適切である B: 概ね適切である C: やや適切である D: 不適切である | |
| 評価 | 評議員からの意見 |
| A | <ul style="list-style-type: none"> ・地域・保護者・卒業生との交流、意見交換の場を増やせないか。生徒たちの将来の進路目標設定の場になるのではないか。 ・時代とともにPTA活動も多様になってきているので変化を恐れずチャレンジしてほしい。 ・PTA本来の意義の確認、家庭・学校・社会が対等な関係性を保ち、運営の効率化、事業の精選を進める。アプリの活用等。 |
| A | <ul style="list-style-type: none"> ・校内で生徒たちは楽しそうに活動しており、礼儀正しく、来訪者への対応も気持ちが良い。 ・夜間徘徊や薬物乱用防止を保護者にもっと切実に感じてほしい。 ・生徒各自の人生設計と併せて考える指導。 ・家庭教育の役割を共有する。 |
| A | <ul style="list-style-type: none"> ・進路目標設定は学習意欲向上につながるもので、そのための多くの情報提供をしてほしい。 ・資格、検定等の取得を在学中にたくさんチャレンジしてほしい。 ・生徒の視野を広げるICT活用で海外との交流。 ・積極的な行動力を必要とする体験を通し、学習意欲を高める。 |
| A | <ul style="list-style-type: none"> ・図書館、教室、その他の諸機器、施設を大いに有効活用してほしい。 ・これからも最新の機器の導入を積極的に実施してほしい。 ・接続を試みない理由と、通信機器を使用しなくても支障はないですか。 |

| | | | | | | | | | | | |
|------------|--|--|-----------------------------------|---|---|---|---|---|---|--|---|
| 美化・保健部 | 学校生活が健康で安全に営めるよう、生徒・職員の健康の保持増進と、学校教育が円滑に進められるように学習環境の整備に努める。 | 学習環境の整備・充実を図り、学校の緑化・環境美化は全生徒・職員で取り組む。 | A | A | A | A | A | 健康相談活動や支援体制に関することについてHP等を活用し、保護者への周知を促していく。 | A | ・緑化など校内が常にきれいに整備されており学習環境は申し分ない。 ・子どもたち自ら健康への配慮をしてほしい。保護者にはふだんからの変化に敏感になってほしい。 ・性教育の充実、推進、心の教育、LGBTの対応は現在必要とされていますか。 | |
| | | 心身の健康管理の充実に努め、学校保健・学校安全の充実に図る。 | A | A | A | A | | | | | |
| | | 個に応じた健康相談活動の充実と支援体制の確立に努め、多様な生徒への対応と学習支援の充実に務める。 | A | A | B | A | | | | | |
| 1学年 | (1) 基本的な生活態度の確立 (2) 基礎学力の向上 (3) 進路に対する関心を高める | 健康的で規則的な生活を心がけさせ、勤怠、服装容儀及びスマートフォンの使用のマナー指導の指導を徹底する。 | A | A | A | A | A | 各教科からの課題等を全体的に把握し、生徒の実態に見合った内容・量であるか検討する。進路について考える機会を早い時期から取り入れる。 | A | ・進路に関する情報・資料等を活用し、早めの進路決定に努めてほしい。 ・高校生活をどう過ごすか、長期的な計画をしてほしい。 ・基本的なことが確立されていないことに危機感を持つ。完璧は求めないが…。 | |
| | | 家庭学習の定着を図り、学業と部活動の両立に努める。 | A | B | B | B | | | | | |
| | | 「進路のしおり」やキャリアパスポート等の活用を通して自己理解を図り、文理選択を見据えた早期の進路決定を促す。 | A | A | B | A | | | | | |
| 2学年 | (1) 基本的な生活習慣の確立 (2) 進路の早期決定 (3) 自主学習習慣を確立 | 規範意識を高め、学習環境の整備を促し、勤怠・服装容儀指導を徹底する。 | B | A | A | A | A | 学年会で共通理解を徹底し、各教科・各部と連携しながら生徒の自己成長を促すための指導の工夫、実践を継続的に行う。 | A | ・学業と両立するためには部活動は短時間で効率的に行う工夫が必要だと思う。 ・保護者を交えての話し合いを多く持ち、目標に向かってほしい。 ・他者との比較ではなく、個々の成長に注視してほしい。 ・重要性を見極める力を持ってほしい。 | |
| | | 進路情報の定期的な提供を行い、面談等を通して生徒・保護者と共通理解を図り進路意識を高める。 | B | A | A | A | | | | | |
| | | 学業と部活動の両立に努めさせ、家庭学習を励行し、自主学習習慣を確立する。 | A | A | B | A | | | | | |
| 3学年 | (1) 主体的学習態度の確立 (2) 進路の決定 (3) 社会性の育成 | 基本的な生活習慣を確立させ、好ましい学習環境作りに努める。 | A | A | A | A | A | 早期進路内定者の勤怠状況の悪化への対応方法を検討する。 生徒の青年会活動への参加に関して関係自治体と連携をとる。 | A | ・学校卒業後のことについても在学中にしっかりアドバイスしてほしい。 ・個々の希望に添った目標実現にひたすら向かってほしい。 ・学習目標が大学等進学ではなく、「生涯」に及ぶ意識を持ってほしいです。 | |
| | | 家庭学習、課外講座、模擬試験、資格・検定の取得を奨励し、個々の第一希望を踏まえ、適正に応じた進路指導を行う。 | A | A | A | A | | | | | |
| | | 公共心の育成を図り、互いの人格を尊重し、より良い人間関係を築くことを目的としたHR経営を行う。 | A | A | A | A | | | | | |
| 学習 学校行事 | 観点別学習状況の評価の実施 | 評価規準の共通理解を図り、学びに活かす評価を実施する。 | A | A | B | A | A | 各教科の「観点別学習状況の評価」の基準や方法等を共有し、適切な評価方法について研究を推進する。 | A | ・学校行事を生徒が主体的に取り組むことは生徒の充実感・自信にもつながると思う。 ・各位置的な評価お世話になります。視点を換えれば、新たな特徴が見えてくるかもしれない。 | |
| | | 授業改善 | ICT等を活用し、「わかる授業」の実践を推進する。 | A | A | B | | | | | A |
| | | 主体性の育成 | 生徒の主体性を育成するため、各種学校行事を生徒とともに作り上げる。 | A | A | A | | | | | A |
| 人権 | 人権意識の高揚 | 研修や講演会等を通しての人権意識の高揚を図る。 | A | A | A | A | A | 部活顧問会を中心に、望ましい指導の在り方等について継続的に研修を実施する。 | A | ・快適な学校生活のためにも人権に十分気配りしてほしい。 ・大人は自分がうけてきた価値観で語るが多々ある。子どもたちには自ら学習し、立派な大人になってほしい。 | |
| | | 体罰・暴言等の根絶 | 不適切な指導へ迅速な対応を行う。 | A | A | B | | | | | A |

自己評価及び学校関係者評価を踏まえた今後の改善策

【課題】

- ・PTA本来の意義の確認。家庭・学校・社会が対等な関係性を保ちながらの運営の効率化、事業の精選等。
- ・学業と両立するための部活動の在り方。

【改善案】

- ・PTA総会の開催方法などの検討・工夫。
- ・各教科からの課題等を全体的に把握し、生徒の実態に見合った内容・量であるかの検討の実施。

| | 令和5年度学校評価アンケート結果 教職員(n=53) | よくあては まる…4 | ややあて はまる…3 | あまりあて はまらない…2 | まったくあ てはまらない…1 | 平均 | 評価 |
|-----------------------|---|---------------|---------------|------------------|-------------------|-----|----|
| 教務 | 学校は、教科学習をする上で十分に授業時数を確保している。 | 62.3% | 30.2% | 3.8% | 3.8% | 3.6 | A |
| | 学年会や部会及び教科会は円滑かつ計画的におこなわれており、職員会議等は、情報交換と課題検討の場として機能している。 | 47.2% | 50.9% | 1.9% | 0.0% | 3.5 | A |
| | 学校は地域に開かれており、保護者と協力的な関係で教育活動を行うことができている。 | 32.1% | 64.2% | 3.8% | 0.0% | 3.3 | A |
| | 校務遂行上必要なデータは、ルールに則って適切に管理されており、効率化が図られている。 | 46.3% | 51.9% | 1.9% | 0.0% | 3.5 | A |
| | 本校の教育課程(類型制・選択科目制)は、生徒の興味関心、進路に応じて適切に編成されている。 | 20.4% | 68.5% | 9.3% | 0.0% | 3.2 | A |
| 生徒指導 | 私たちは、生徒が気持ちよく学校生活を送れるよう、全職員共通理解のもと服装・礼儀マナー指導を通し、生徒の規範意識を高めている。 | 20.4% | 70.4% | 7.4% | 0.0% | 3.2 | A |
| | 私たちは、講演会等を通して生徒の危機管理意識や交通安全への意識を高め、自らの身を守る力を育成している。 | 53.7% | 44.4% | 0.0% | 0.0% | 3.6 | A |
| | 私たちは、生徒会行事等を通し生徒の自立的な自治能力を育成する活動の支援をしている。 | 53.7% | 37.0% | 7.4% | 0.0% | 3.5 | A |
| 進路 | 私たちは、各学年での進路意識に応じた目標設定を行わせることにより、生徒の自学する力を育成している。 | 22.2% | 64.8% | 11.1% | 0.0% | 3.2 | A |
| | 私たちは、実力テスト等の結果分析やClassi等を活用し、生徒の到達目標に応じた情報を提供している。 | 35.2% | 57.4% | 5.6% | 0.0% | 3.4 | A |
| | 私たちは、HR担任と連携し進路講演会等での学習を通して、生徒の自分の生き方(キャリア)を考える力を育成している。 | 35.2% | 57.4% | 5.6% | 0.0% | 3.4 | A |
| 図書情報 | 学校図書館は、読書・学習活動等でよく利用できる体制が整っている。 | 64.8% | 31.5% | 1.9% | 0.0% | 3.7 | A |
| | 視聴覚機材は適切に整備され、利用しやすい環境が整えられている。 | 51.9% | 42.6% | 3.7% | 0.0% | 3.5 | A |
| | 校内ネットワークやICT機器は適切に管理・運用され、職員の校務が円滑に行われるよう整えられている。 | 44.4% | 51.9% | 1.9% | 0.0% | 3.5 | A |
| | ホームページの活用により学校の情報が適切に発信されている。 | 59.3% | 38.9% | 0.0% | 0.0% | 3.7 | A |
| 環境保健 | 私たちは、生徒の学習環境の整備・充実を図り、校内の緑化及び美化を推進している。 | 51.9% | 42.6% | 3.7% | 0.0% | 3.5 | A |
| | 私たちは、生徒の健康面・安全面の対応をしっかりと行っている。 | 57.4% | 38.9% | 1.9% | 0.0% | 3.6 | A |
| | 私たちは、個に応じた健康相談活動の充実と支援体制の確立に努め、多様な生徒への対応と学習支援の充実に務めている。 | 51.9% | 44.4% | 1.9% | 0.0% | 3.6 | A |
| 1学年 (対象学年のみ 回答) | 私たちは、凡事徹底(規則正しい生活、身なり、マナー)を通して、生徒の自己管理能力を高めている。 | 28.0% | 60.0% | 8.0% | 0.0% | 3.3 | A |
| | 私たちは、生徒が学業と部活動の両立ができるよう、家庭学習の量と部活動時間のバランスを考慮している。 | 32.0% | 48.0% | 16.0% | 0.0% | 3.2 | A |
| | 私たちは、将来の職業を見据えた文理選択の機会を通し、生徒の主体的にキャリアプランを考える力を育成している。 | 20.8% | 66.7% | 8.3% | 0.0% | 3.2 | A |
| 2学年 (対象学年のみ 回答) | 私たちは、凡事徹底(あいさつ、整理整頓、身なり)を通して、生徒の自己管理能力を高めている。 | 12.5% | 79.2% | 4.2% | 0.0% | 3.1 | B |
| | 私たちは、進路指導部と連携して、生徒の主体的な進路選択する力を育成している。 | 12.5% | 75.0% | 8.3% | 0.0% | 3.1 | B |
| | 私たちは、生徒が学業と部活動の両立ができるよう、家庭学習の量と部活動時間のバランスを考慮している。 | 25.0% | 62.5% | 8.3% | 0.0% | 3.2 | A |
| 3学年 (対象学年のみ 回答) | 私たちは、凡事徹底を実践し、生徒の自己管理能力を育成している。 | 23.8% | 66.7% | 4.8% | 0.0% | 3.2 | A |
| | 私たちは、進路指導部と連携して生徒の主体的な進路選択する力を育成している。 | 57.1% | 38.1% | 0.0% | 0.0% | 3.6 | A |
| | 私たちは、学校行事やホームルーム活動の充実を図り、生徒の健全な社会性を育成している。 | 42.9% | 52.4% | 0.0% | 0.0% | 3.5 | A |
| 学習 | 私たちは、各教科の年間指導計画や成績評価の方法について生徒に説明している。 | 42.3% | 51.9% | 3.8% | 0.0% | 3.4 | A |
| | 私たちは、ICTを活用するなどして授業内容をわかりやすく工夫し、生徒の学習に関する質問や相談に丁寧に応えている。 | 53.8% | 42.3% | 1.9% | 0.0% | 3.6 | A |
| | 私たちは、生徒の主体性の育成を目指し、生徒と一緒に学校行事を作り上げている。 | 45.3% | 45.3% | 7.5% | 0.0% | 3.4 | A |
| 人権 | 私たちは、生徒に対する人権意識の高揚を図るため、適宜職員研修を行っている。 | 46.3% | 48.1% | 1.9% | 1.9% | 3.5 | A |
| | 私たちは、職員や部活動指導者による生徒への体罰及び大声による恫喝、人格を否定する不適切な指導実態を速やかに把握できる対応を行っている。 | 58.5% | 35.8% | 3.8% | 0.0% | 3.6 | A |

| | 令和5年度学校評価アンケート結果 生徒(n=780) | よくあては まる…4 | ややあて はまる…3 | あまりあて はまらない…2 | まったくあ てはまらない…1 | 平均 | 評価 |
|-----------------------|--|---------------|---------------|------------------|-------------------|-----|----|
| 教務 | 本校は、学習をする上で十分に授業時数が確保されている。 | 67.0% | 29.3% | 3.2% | 0.5% | 3.7 | A |
| | 本校の教育課程(類型制・選択科目制)は、私たちの興味関心、進路に応じて編成されている。 | 45.1% | 45.6% | 7.7% | 1.5% | 3.4 | A |
| 生徒指導 | 学校は、私たちが気持ちよく学校生活を送れるよう、共通理解のもと服装・礼儀マナー指導を通し、私たちの規範意識を高めている。 | 51.1% | 42.4% | 5.9% | 0.6% | 3.5 | A |
| | 学校は、講演会等を通して私たちの危機管理意識や交通安全への意識を高め、自らの身を守る力を育成している。 | 45.1% | 45.6% | 7.7% | 1.5% | 3.7 | A |
| | 学校は、生徒会行事等を通し私たちの自立する力を育成する活動の支援をしてきている。 | 51.1% | 42.4% | 5.9% | 0.6% | 3.6 | A |
| 進路 | 学校は、各学年での進路意識に応じた目標設定を行わせることにより、私たちの自学する力を育成している。 | 68.6% | 29.7% | 1.5% | 0.1% | 3.5 | A |
| | 学校は、実力テスト等の結果分析やClassi等を活用し、私たちの到達目標に応じた情報を提供している。 | 51.1% | 42.4% | 5.9% | 0.6% | 3.5 | A |
| | 学校は、進路講演会等での学習を通して、私たち自身の生き方(キャリア)を考える力を育成している。 | 68.6% | 29.7% | 1.5% | 0.1% | 3.5 | A |
| 図書情報 | 学校図書館は、読書・学習活動等でよく利用できる体制が整っている。 | 56.6% | 37.7% | 4.6% | 0.9% | 3.6 | A |
| | 学校の視聴覚機材は適切に整備され、授業で利用しやすい環境が整えられている。 | 68.6% | 29.7% | 1.5% | 0.1% | 3.5 | A |
| | ホームページの活用により学校の情報が適切に発信されている。 | 56.6% | 37.7% | 4.6% | 0.9% | 3.4 | A |
| 環境保健 | 学校は、私たちの学習環境の整備・充実を図り、校内の緑化及び美化を推進している。 | 48.1% | 44.5% | 6.6% | 0.8% | 3.6 | A |
| | 学校は、私たちの健康面・安全面の対応をしっかりと行っている。 | 56.6% | 37.7% | 4.6% | 0.9% | 3.6 | A |
| | 学校は、個に応じた健康相談活動の充実と支援体制の確立に努め、多様な生徒への対応と学習支援にきめ細かく対応している。 | 48.1% | 44.5% | 6.6% | 0.8% | 3.5 | A |
| 1学年 (対象学年のみ 回答) | 学校は、凡事徹底(規則正しい生活、身なり、マナー)を通して、私たちの自己管理能力を高めている。 | 53.7% | 38.1% | 6.9% | 1.2% | 3.5 | A |
| | 学校は、私たちが学業と部活動の両立ができるよう、家庭学習の量と部活動時間のバランスを考慮している。 | 48.1% | 44.5% | 6.6% | 0.8% | 3.0 | B |
| | 学校は、将来の職業を見据えた文理選択の機会を通し、私たちの主体的にキャリアプランを考える力を育成している。 | 53.7% | 38.1% | 6.9% | 1.2% | 3.4 | A |
| 2学年 (対象学年のみ 回答) | 学校は、凡事徹底(あいさつ、整理整頓、身なり)を通して、私たちの自己管理能力を高めている。 | 54.9% | 40.1% | 4.4% | 0.5% | 3.5 | A |
| | 学校は、進路指導部と連携して、私たちの主体的な進路選択する力を育成している。 | 53.7% | 38.1% | 6.9% | 1.2% | 3.5 | A |
| | 学校は、私たちが学業と部活動の両立ができるよう、家庭学習の量と部活動時間のバランスを考慮している。 | 54.9% | 40.1% | 4.4% | 0.5% | 3.2 | A |
| 3学年 (対象学年のみ 回答) | 学校は、凡事徹底を実践し、私たちの自己管理能力を育成している。 | 62.9% | 31.9% | 4.4% | 0.8% | 3.5 | A |
| | 学校は、進路指導部と連携して私たちの主体的な進路選択する力を育成している。 | 54.9% | 40.1% | 4.4% | 0.5% | 3.6 | A |
| | 学校は、学校行事やホームルーム活動の充実を図り、私たちの健全な社会性を育成している。 | 62.9% | 31.9% | 4.4% | 0.8% | 3.6 | A |
| 学習 | 各教科の先生は、年間指導計画や成績評価の方法について私たちに説明している。 | 51.0% | 40.0% | 7.7% | 1.2% | 3.5 | A |
| | 先生たちは、ICTを活用するなどして授業内容をわかりやすく工夫し、私たちの学習に関する質問や相談に丁寧に応えている。 | 62.9% | 31.9% | 4.4% | 0.8% | 3.5 | A |
| | 先生たちは、生徒の主体性の育成を目指し、私たちと一緒に学校行事を作り上げている。 | 51.0% | 40.0% | 7.7% | 1.2% | 3.5 | A |
| 人権 | 学校は、私たちの人権を守るため、丁寧に対応している。 | 48.2% | 42.4% | 8.2% | 1.0% | 3.6 | A |
| | 学校は、職員や部活動指導者による生徒への体罰及び大声による恫喝、人格を否定する不適切な指導実態を速やかに把握できる対応を行っている。 | 51.0% | 40.0% | 7.7% | 1.2% | 3.6 | A |

| | 令和5年度学校評価アンケート結果 保護者 (n=150) | よくあては まる…4 | ややあて はまる… 3 | あまりあて はまらない…2 | まったくあ てはまらな い…1 | わからな い…0 | 平均 | 評価 |
|-----------------------|---|---------------|-------------------|------------------|-----------------------|-------------|-----|----|
| 教務 | 本校は、学習をする上で十分に授業時数が確保されている。 | 49.0% | 40.4% | 0.7% | 1.3% | 8.6% | 3.2 | A |
| | 学校は地域に開かれており、保護者と協力的な関係で教育活動を行うことができている。 | 23.2% | 58.3% | 7.9% | 2.0% | 8.6% | 2.9 | B |
| | 本校の教育課程(類型制・選択科目制)は、生徒たちの興味関心、進路に応じて編成されている。 | 24.0% | 62.7% | 8.7% | 0.7% | 4.0% | 3.1 | B |
| 生徒指導 | 学校は、子どもたちが気持ちよく学校生活を送れるよう、共通理解のもと服装・礼儀マナー指導を通し、私たちの規範意識を高めている。 | 42.4% | 50.3% | 2.6% | 0.0% | 4.6% | 3.3 | A |
| | 学校は、講演会等を通して子どもたちの危機管理意識や交通安全への意識を高め、自らの身を守る力を育成している。 | 35.1% | 51.7% | 4.0% | 0.7% | 7.9% | 3.1 | B |
| | 学校は、生徒会行事等を通して子どもたちの自立する力を育成する活動の支援をしてくれている。 | 34.0% | 56.0% | 4.0% | 0.7% | 4.7% | 3.2 | A |
| 進路 | 学校は、各学年での進路意識に応じた目標設定を行わせることにより、子どもの自学する力を育成している。 | 30.0% | 52.0% | 10.7% | 0.0% | 6.7% | 3.1 | B |
| | 学校は、実力テスト等の結果分析やClassi等を活用し、子どもの到達目標に応じた情報を提供している。 | 34.4% | 47.7% | 13.9% | 0.7% | 2.6% | 3.2 | A |
| | 学校は、進路講演会等での学習を通して、子ども自身の生き方(キャリア)を考える力を育成している。 | 23.3% | 60.0% | 6.0% | 0.7% | 9.3% | 3.0 | B |
| 図書情報 | 学校図書館は、読書・学習活動等でよく利用できる体制が整っている。 | 21.2% | 51.7% | 7.9% | 0.0% | 18.5% | 2.7 | B |
| | 学校の視聴覚機材は適切に整備され、授業で利用しやすい環境が整えられている。 | 19.2% | 44.4% | 8.6% | 0.0% | 27.2% | 2.4 | B |
| | ホームページの活用により学校の情報が適切に発信されている。 | 26.5% | 57.6% | 9.9% | 0.0% | 5.3% | 3.1 | B |
| 環境保健 | 学校は、子どもたちの学習環境の整備・充実を図り、校内の緑化及び美化を推進している。 | 42.0% | 49.3% | 4.7% | 0.0% | 3.3% | 3.4 | A |
| | 学校は、子どもたちの健康面・安全面の対応をしっかりと行っている。 | 33.8% | 54.3% | 4.6% | 2.0% | 4.6% | 3.2 | A |
| | 学校は、個に応じた健康相談活動の充実と支援体制の確立に努め、多様な生徒への対応と学習支援にきめ細かく対応している。 | 20.3% | 59.5% | 7.4% | 1.4% | 10.8% | 2.9 | B |
| 1学年 (対象学年のみ 回答) | 学校は、凡事徹底(規則正しい生活、身なり、マナー)を通して、子どもの自己管理能力を高めている。 | 40.0% | 49.3% | 4.0% | 0.0% | 5.3% | 3.4 | A |
| | 学校は、子どもが学業と部活動の両立ができるよう、家庭学習の量と部活動時間のバランスを考慮している。 | 24.3% | 55.4% | 9.5% | 0.0% | 9.5% | 3.1 | B |
| | 学校は、将来の職業を見据えた文理選択の機会を通し、子どもの主体的にキャリアプランを考える力を育成している。 | 26.0% | 54.8% | 5.5% | 0.0% | 12.3% | 3.1 | B |
| 2学年 (対象学年のみ 回答) | 学校は、凡事徹底(あいさつ、整理整頓、身なり)を通して、子どもの自己管理能力を高めている。 | 26.7% | 56.7% | 8.3% | 1.7% | 5.0% | 3.3 | A |
| | 学校は、進路指導部と連携して、子どもの主体的な進路選択する力を育成している。 | 19.7% | 62.3% | 6.6% | 3.3% | 6.6% | 3.2 | A |
| | 学校は、子どもが学業と部活動の両立ができるよう、家庭学習の量と部活動時間のバランスを考慮している。 | 15.0% | 60.0% | 13.3% | 3.3% | 6.7% | 3.1 | B |
| 3学年 (対象学年のみ 回答) | 学校は、凡事徹底を実践し、子どもの自己管理能力を育成している。 | 36.7% | 53.3% | 3.3% | 0.0% | 3.3% | 3.9 | A |
| | 学校は、進路指導部と連携して子どもの主体的な進路選択する力を育成している。 | 31.0% | 51.7% | 6.9% | 3.4% | 3.4% | 3.8 | A |
| | 学校は、学校行事やホームルーム活動の充実を図り、子どもの健全な社会性を育成している。 | 41.4% | 48.3% | 3.4% | 0.0% | 3.4% | 4.0 | A |
| 学習 | 各教科の先生は、年間指導計画や成績評価の方法について子どもに説明している。 | 14.2% | 58.2% | 7.1% | 1.4% | 18.4% | 2.7 | B |
| | 先生たちは、ICTを活用するなどして授業内容をわかりやすく工夫し、子どもの学習に関する質問や相談に丁寧に応えている。 | 16.5% | 53.2% | 5.0% | 1.4% | 23.0% | 2.6 | B |
| | 先生たちは、子どもの主体性の育成を目指し、子どもたちと一緒に学校行事を作り上げている。 | 28.4% | 61.7% | 2.1% | 1.4% | 5.7% | 3.3 | A |
| 人権 | 学校は、子どもたちの人権を守るため、丁寧に対応している。 | 33.3% | 58.2% | 1.4% | 0.7% | 5.7% | 3.4 | A |
| | 学校は、職員や部活動指導者による子どもへの体罰及び大声による恫喝、人格を否定する不適切な指導実態を速やかに把握できる対応を行っている。 | 27.7% | 45.4% | 6.4% | 1.4% | 18.4% | 2.9 | B |